

大阪市東住吉区シェアサイクル実証実験について

背景

- 東住吉区は区域の約90%は閑静な住宅地域で、JR大和路線・JR阪和線・近鉄南大阪線・Osaka Metro谷町線の4路線が乗り入れ、区の西側をOsaka Metro御堂筋線が走っており、それぞれの駅付近には商業地域を形成している。
- また、市内唯一の運動公園である長居公園は、スポーツ観戦、イベント参加、植物園来園などを目的に区外から多くの方が訪れる。
- 都心への鉄道アクセスが良好で区外から多くの方が訪れるにもかかわらず、鉄道路線が主に南北を走っていることから、区民が東西方向に移動する手段や、長居公園等を訪れた方が区内を回遊することが少ない状態である。
- これらの東住吉区の現況においてシェアサイクルは、新たな交通手段として移動利便性を高め、まちの活性化に大いに寄与する可能性がある。



実証実験の概要

目的

東住吉区まちづくりビジョンにおける「都心にほど近い、便利な暮らし」の実現に向け、まちづくりの観点から住民の移動利便性向上と来訪者の区内回遊性向上に資する新たな交通手段として有効性があること及びこれらに関する課題を検証する。

実施概要

- 区内に駐輪拠点（ステーション）を設置して自転車を導入し、有償のシェアサイクルシステムを運用する。
- システムの実地展開には民間事業者が有するノウハウや専門性を活用するため、運営事業者を募集し、協定を締結したうえで実施する。



東住吉区役所と協働事業者の主な役割

東住吉区役所	協働事業者
<ul style="list-style-type: none"> 実証実験の総括 公有財産の無償提供(※) ステーション設置に係る関係先への協力要請 地元関係者等との調整 	<ul style="list-style-type: none"> シェアサイクル事業の実施及び運営 施設整備、維持管理 公有財産以外での事業用地の確保(※) 各種データの提供

※ 東住吉区役所、東住吉区役所矢田出張所、東住吉会館複合施設を無償提供
 ※ その他、区内の公有財産については、土地所管局と調整

※ 選定時の提案内容に従い協働事業者が交渉等を行い設置(区が協力要請)

協働事業者の公募（公募型プロポーザル）

- **公募期間** 令和3年6月1日から令和3年6月30日
- **業務内容**
 - 多くの利用者が柔軟に利用できる地域的な移動に適した自転車（電動型自転車及び一般型自転車）を導入すること。
 - ステーションを設置して、自転車を利用して実施範囲内外を移動できる仕組みとすること。
 - 自転車の利用は有償とし、料金を収受して運営に充てること。
 - 料金の収受、乗降が円滑に行えるようにICT等を積極的に活用した運営システムを導入すること。
 - 実証実験の結果として、利用状況等を示すデータを無償で提供すること。
- **協定締結候補者の決定**
 - ＜審査を行った事業者＞ 2社
 - ＜選定した協定締結候補者＞ **HUBchari・大阪バイクシェア連合体**（代表構成員：特定非営利活動法人Homedoor）



HUBchari・大阪バイクシェア連合体

- 特定非営利活動法人Homedoorが運営するHUBchari（ハブチャリ）は、2011年にホームレスの人をはじめとする生活困窮者らの仕事作りの一環として事業を開始。
- 2016年に、株式会社ドコモ・バイクシェアからシステム等の提供を受け、大阪バイクシェアと協働を開始。
- 2021年6月30日現在、大阪市内のステーション数は約280箇所。自転車数は約1,600台。これまでに住吉区(2012)、北区(2013)、此花区(2021)でシェアサイクルの実証実験を実施。

＜事業概要＞



プラン	料金	追加料金	支払方法
1回利用	165円/30分		クレジットカード
1日利用	1,527円/日（当日の23:59まで）		
月額利用	2,200円/月 （最初の30分は0円 30分以降165円/30分）		現金
1日パス	1,500/日（当日の23:59まで）+ デポジット500円		
法人利用	4,400円/月		クレジットカード 請求書払い

今後の予定

- 実証実験の期間は、令和3年10月1日から令和8年3月31日までを予定。
- 順次ステーションを設置し、利用データ等を収集する。（各四半期、中間報告、最終報告）

